

7月9日は潮来高校の創立記念日

7月9日は本校の創立記念日です。長い間、本校の歴史は明治40（1907）年創立の「潮来町立女子技芸学校」が始まりとされてきました。しかし、その後の調査で、さらに2年前に遡る明治38（1905）年に開設された「潮来裁縫学校」が起源であることが明らかになりました。本校の歴史と伝統の重さを感じずにはられません。本校は、これまで百十有余年の長きにわたり、地域の中核を担う多くの人材を輩出してまいりました。これからも地域から愛され、期待される「地域とともにある学校」でありたいと考えています。

皆さんの学び舎は、これまでの様々な歴史の積み重ねの上に存在しています。故に、過去の歴史を節目ごとに振り返るのは大切なことです。時間はつながっています。創立記念日を機に、過去を振り返り、現在を見つめ、そして未来への夢を描きましょう。そして夢の実現に向かって、力強い一歩を踏み出してください。

【潮来高校の歴史】

明治38(1905)年 **私立潮来裁縫学校**(設立)

潮来町民の有志が、寄附金を募り、町からの補助金を受けて、裁縫学校を設立。残存する資料によると、当初より、町立の女子中等教育機関への移行を前提として設立されたとみられることから、この**潮来裁縫学校**が本校の起源と考えられる。

明治40(1907)年 **行方郡潮来町立女子技芸学校**(設立)

私立の潮来裁縫学校をもとに町立の女子技芸学校が設立。文部大臣宛に提出された設置認可稟請書が明治40年7月9日付で認可されたことにより、7月9日が創立記念日とされる。

昭和9(1834)年 **茨城県潮来女子技芸学校**(校名変更)

昭和17(1942)年 **潮来町立潮来高等女学校**(校名変更)

昭和20(1945)年 **茨城県立潮来高等女学校**(県移管、校名変更)

昭和23(1948)年 **茨城県立潮来高等学校**(校名変更)

普通科設置

昭和24(1949)年 男女共学となる。全日制・定時制併置。普通科とともに、**商業科**設置

昭和25(1950)年 普通科・商業科とともに、**家庭科**設置

昭和36(1961)年 家庭科を**家政科**と改称

昭和37(1962)年 定時制募集停止

平成24(2012)年 家政科を学科改編して、**人間科学科**と改称

平成31(2019)年 商業科を学科改編して、**地域ビジネス科**と改称

令和5(2023)年 私立潮来裁縫学校の設立から数えて、118年目を迎える